

平成29年度 学校だより (第9号)

**木立見** こだちみ

校訓 ～ 強く 正しく 美しく ～

平成29年9月21日 発行



発行者 出口 伸雄

足利市立西中学校 62-2230

心配された台風は、大きな影響もなく、子どもたちは無事に3連休を過ごすことができました。3年生は、9月早々、修学旅行という思い出に残る大きな行事を無事に終えることができ、1・2年生は、今週末に行われる地区新人大会、県新人大会（水泳競技）に向けて、練習に励んでいます。そして、一週間後は体育祭です。学級の団結を学級旗に表し、どの学級も一丸となり、優勝を目指し取り組んでいます。保護者の皆様には、子どもたちのがんばりに、応援やご協力をよろしくお願い致します。



## 3年修学旅行 ～思い出・絆・文化と歴史～

9月6日（水）から8日（金）、3年生とともに関西方面の修学旅行に行ってきました。天気が心配されましたが、1日目の集合時と2日目に時々雨が降った程度で、天気に恵まれ、全ての日程を何事もなく、有意義に過ごすことができました。特に、生徒たちは、体調を崩しリタイアする生徒は一人もなく、全行程を全員で行動することができました。

修学旅行の目標『① 集団生活を通し、規律を守り、安全に行動し、集団への所属感を深め、互いの生命や人権を尊重した行動をする。

② 事前の学習や修学旅行中を通し、自主的・実践的な態度を身につけ、自らを高め、たくましく生きる力を育む。③ 日本の歴史や文化に触れ、豊かな情操を育み、日本人としての誇りをもち、見識を広める。』の達成状況については、事後の学習で振り返っているところです。3日間の様子からは、西中生としての誇りを持って行動し、互いに協力して友達の良さを発見できた素晴らしい修学旅行になったと感じました。卒業までの学校生活に生かしてほしいです。



## 栃木県少年の主張発表安足地区大会

9月7日（木）、足利市民会館において、第40回栃木県少年の主張発表安足地区大会が開催されました。本校からは、2年女子生徒1名が出場し優秀賞を受賞しました。＜内容＞ 題「考えること、ちょっとの勇氣」：生徒会の「いじめ撲滅啓発劇」やいじめを無くすための学級での話し合いから、「考えること」と「勇氣」の大切さを学びました。、「考えること」と「勇氣」をもって行動し、明るく楽しいクラスにすることで、いじめ撲滅の第一歩としていきたいです。

## 第二期県立高等学校再編計画(案)

栃木県教育委員会では、平成30年度以降の中学校卒業生数の急激な減少など、本県の高校教育を取り巻く社会環境の変化に対応するため、第二期県立高校再編計画（案）を策定しました。その説明会が、7月14日（金）足利市民会館、9月10日（日）足利市民プラザで開催されました。計画（案）につきましては、栃木県公式ホームページ「ホーム→教育・文化→学校教育→高等学校→県立高校再編のページ→第二期県立高等学校再編計画（案）（H29年7月）」で見ることができます。



**足利市交通安全市民総ぐるみ運動 (9月21～30日)**

子どもも大人も交通ルールやマナーを守り、交通事故防止に努めましょう！

# とちぎっ子学習状況調査(西中結果)から

栃木県全体の平均正答率の比較と各教科別の「強み」と「弱み」を洗い出し、「弱み」に対する改善策を校内で考えてみました。



## ◆国語…県平均

「強み」：漢字の読み、書き、仮名遣い。文節の分け方。

「弱み」：書くこと、読むこと→丁寧に書かせる。

記述式→正しい文章や言葉遣いに触れさせる。読み物教材をしっかりと教える。

## ◆数学…県平均よりやや低い

「強み」：直方体のねじれの位置。反比例の表に数字を入れる。

「弱み」：図形の問題で正解、不正解の差が大きい。→授業中に問題を扱う。

一次式の計算。→計算力テストなどで個人やクラスで競わせる。

## ◆英語…ほぼ県平均

「強み」：短文の聞き取り。対話文を聞いて内容を理解する。

「弱み」：「言語・文化の知識や理解」～特に「文法の理解」

→対話文の問題に慣れさせ、応答ができるようにする。基本文の習熟を図る。

## ◆社会…県平均よりやや低い

「強み」：上位層は県平均を上回る。年代の表し方、縄文時代の考察。

「弱み」：基本的な問題の習熟が低い。→毎時間、単元ごとに基本を定着させる。

一般的に記述式ができない。→ワーク等をとおし、記述問題に馴れさせる。

## ◆理科…県平均よりやや低い

「強み」：鏡の反射、温度変化の様子、液体の加熱。

「弱み」：力と圧力、植物の体とつくり、火山と地震。

→「課題解決型の問題」、「とちぎっ子の問題」を授業の中で扱う数を増やす。



## ◆質問紙より

「強み」：「授業のねらい」が明確である。わからないところを先生に聞ける。友達の意見を最後まで聞ける。家族に大切にされていると思う。

「弱み」：自ら学べない。家庭学習〔決まった時間に学習、復習、テストの見直し〕が不足。話し合い活動、学習の振り返り、発展的な学習が不十分。

→家庭学習の定着のための意欲の喚起。自主学習ノートの提出者を認め・褒める。教科で課題を出す。スマートフォン等の使い方やルールの徹底。

## 「LGBT」って知っていますか？

(参考：「先生と親のためのLGBTガイド」)

最近テレビや新聞等で「LGBT」という言葉を見聞きする機会が増えました。しかし、聞いたことはあるけれどよく知らないという人も多いのではないのでしょうか。正しく知ることにより、不要な差別や偏見を無くし、誰もが自分らしく暮らせるようにしたいものです。



「LGBT」とは…**L**esbian (女性同性愛者)、**G**ay (男性同性愛者)、**B**isexual (両性愛者)、**T**ransgender (からだの性と心の性が一致せず、性別に違和感を覚える人) の4つの単語の頭文字をとった言葉で、セクシャルマイノリティ (性的少数者) を表す総称の一つです。

性の在り方は、4つの要素が複雑に組み合わさることで構成され、単純に男・女に二分されず、虹のようなグラデーションになっていて十人十色です。4つの要素とは、「心の性」…からだの性に関わらず自分の性をどう思うか。「からだの性」…生まれた時のからだの性。

「好きになる性」…心・からだの性に関わらず、恋愛対象となる性の傾向。

「表現する性」…服装や言葉遣いなど社会的な性。

2015年4月に約7万人を対象に実施した調査結果によりますと、7.6% (約13人に1人) がLGBTという結果が出たそうです。私たちの身近にも一人で悩んでいたり、苦しんでいる人がいるかも知れません。お子さんが悩んでいたら、学校と家庭で支えていきたいと思えます。

